



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 大井電気株式会社
 コード番号 6822 URL <https://www.ooi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 石田 甲
 (氏名) 田中 繁寛
 TEL 045-433-1361

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,088	5.0	311		266		130	
2019年3月期第3四半期	14,363	1.3	1,720		1,643		2,657	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 141百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 2,827百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	100.95	
2019年3月期第3四半期	2,063.25	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	17,592	7,063	35.1
2019年3月期	17,143	7,205	36.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 6,180百万円 2019年3月期 6,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,800	9.9	280		400		330		255.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	1,470,000 株	2019年3月期	1,470,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期3Q	178,125 株	2019年3月期	180,218 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	1,291,011 株	2019年3月期3Q	1,287,891 株
------------	-------------	------------	-------------

(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、雇用・所得環境に改善がみられ緩やかな回復基調が継続しております。しかしながら、世界経済につきましては、米中通商問題や中国経済の先行き不安、英国におけるEU離脱問題の行方など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社をとりまく市場動向につきましては、主要顧客である電力業界における原子力発電所の稼働停止等による発電コスト増大の影響が長期にわたり継続しております。またスマートメーター・スマートグリッド関連機器への投資は、電力自由化に伴う需要増は一巡しておりますが、第5世代移動通信システム(5G)の普及、IoT技術に対する社会的な関心の高まり等、当社の新規ビジネス参入の機会が見込まれます。

当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、情報通信機器製造販売及びネットワーク工事保守が共に堅調に推移したため、150億88百万円(前年同期比5.0%増)となりました。

損益につきましては、情報通信機器製造販売における利益率の改善により、営業損益は3億11百万円の損失(前年同期比14億8百万円損失減)、経常損益は2億66百万円の損失(前年同期比13億77百万円損失減)、親会社株主に帰属する四半期純損益は1億30百万円の損失(前年同期比25億26百万円損失減)となりました。

以下、セグメントの概況をご報告いたします。

〔情報通信機器製造販売〕

光伝送機器及び防災システム関連機器が増加したため、売上高は前年同期より3.0%増の80億49百万円となりました。セグメント損益につきましては、前年同期の開発案件に関連して発生した工事損失引当金相当の利益の改善及び材料費、外注費、経費、人件費の効率化や削減等の施策による利益率改善により、44百万円の利益(前年同期比14億4百万円損失減・黒字化)となりました。

〔ネットワーク工事保守〕

電力・キャリア向け通信線路工事及び保守並びに基地局関連工事及び保守が増加したため、売上高は前年同期より7.5%増の70億38百万円となりました。セグメント損益につきましては、3億24百万円の損失(前年同期比57百万円の損失減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ4億49百万円増加し175億92百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が23億8百万円減少したものの、仕掛品が31億66百万円増加したことによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ5億90百万円増加し105億28百万円となりました。これは主に、未払金が6億89百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が8億37百万円増加、短期借入金が7億円増加したことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1億41百万円減少し70億63百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失1億30百万円の計上により減少、非支配株主持分が1億33百万円減少、退職給付に係る調整累計額が79百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、事業の関係から、情報通信機器、工事保守の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期から第3四半期における各連結会計期間の売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

2020年3月期の通期連結業績予想につきましては、前回発表(2019年5月15日付発表)の内容から変更はありません。なお、業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,380,100	2,559,078
受取手形及び売掛金	5,371,721	3,062,825
電子記録債権	372,951	601,754
商品及び製品	427,519	448,880
仕掛品	2,765,107	5,931,281
原材料及び貯蔵品	297,699	549,082
その他	256,531	265,491
貸倒引当金	△5,157	△2,215
流動資産合計	12,866,472	13,416,178
固定資産		
有形固定資産	2,473,534	2,367,321
無形固定資産	392,556	351,572
投資その他の資産		
その他	1,411,483	1,458,022
貸倒引当金	△856	△856
投資その他の資産合計	1,410,626	1,457,165
固定資産合計	4,276,716	4,176,059
資産合計	17,143,189	17,592,238

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,071,334	2,909,070
電子記録債務	86,588	83,345
短期借入金	150,000	850,000
未払法人税等	35,973	22,726
未払消費税等	104,256	39,219
賞与引当金	745,487	357,707
役員賞与引当金	3,000	—
工事損失引当金	1,069,000	1,271,979
その他	2,109,514	1,584,862
流動負債合計	6,375,154	7,118,912
固定負債		
役員退職慰労引当金	30,494	26,340
退職給付に係る負債	3,363,023	3,222,510
資産除去債務	84,781	84,781
その他	84,494	76,032
固定負債合計	3,562,794	3,409,664
負債合計	9,937,948	10,528,577
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,708,389	2,708,389
資本剰余金	1,402,573	1,401,317
利益剰余金	2,784,971	2,653,841
自己株式	△557,707	△551,237
株主資本合計	6,338,226	6,212,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	147,532	185,854
退職給付に係る調整累計額	△296,683	△217,334
その他の包括利益累計額合計	△149,150	△31,480
非支配株主持分	1,016,165	882,830
純資産合計	7,205,241	7,063,661
負債純資産合計	17,143,189	17,592,238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	14,363,412	15,088,211
売上原価	12,789,700	12,344,244
売上総利益	1,573,711	2,743,966
販売費及び一般管理費	3,294,086	3,055,382
営業損失(△)	△1,720,374	△311,416
営業外収益		
受取利息	1,281	1,255
受取配当金	16,874	18,092
受取賃貸料	43,173	24,093
貸倒引当金戻入額	3,882	2,942
その他	16,778	13,153
営業外収益合計	81,991	59,536
営業外費用		
支払利息	1,156	1,137
為替差損	2,134	4,505
支払補償費	—	6,000
その他	1,812	2,662
営業外費用合計	5,103	14,305
経常損失(△)	△1,643,485	△266,184
特別利益		
固定資産売却益	105,522	—
投資有価証券売却益	10,263	—
特別利益合計	115,785	—
特別損失		
独占禁止法関連損失引当金繰入額	163,632	—
特別損失合計	163,632	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,691,332	△266,184
法人税等	1,043,430	△3,697
四半期純損失(△)	△2,734,763	△262,487
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△77,520	△132,165
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,657,242	△130,321

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△2,734,763	△262,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75,317	36,778
退職給付に係る調整額	△17,489	83,935
その他の包括利益合計	△92,807	120,713
四半期包括利益	△2,827,570	△141,773
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,749,280	△12,651
非支配株主に係る四半期包括利益	△78,290	△129,122

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	7,817,716	6,545,695	14,363,412
セグメント間の内部売上高又は振替高	195,238	287,957	483,196
計	8,012,955	6,833,652	14,846,608
セグメント損失(△)	△1,359,074	△381,461	△1,740,535

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,740,535
セグメント間取引消去	20,161
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,720,374

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	8,049,579	7,038,632	15,088,211
セグメント間の内部売上高又は振替高	276,648	294,726	571,374
計	8,326,227	7,333,358	15,659,586
セグメント利益又は損失(△)	44,978	△324,267	△279,288

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△279,288
セグメント間取引消去	△32,127
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△311,416

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。